

平成21年12月2日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号: 4572)
問合せ先 取締役経営管理本部長 相川 法男
(TEL. 078-302-7039)

研究成果最適展開支援事業「A-STEP」採択に関するお知らせ

当社と国立がんセンターとの共同研究（以下、「国立がんセンターとの共同研究」という）は、この度、独立行政法人 科学技術振興機構（以下、「JST」という）の運営する研究成果最適展開支援事業「A-STEP」（以下、「A-STEP」という）の採択課題として決定されましたのでお知らせいたします。

1. 採択課題について

国立がんセンターとの共同研究が、研究課題「Wint シグナル伝達を遮断する大腸がんの新規治療薬の開発」として、JSTの「A-STEP」本格研究開発ステージ（シーズ育成タイプ）の平成21年第1回公募における採択課題として決定されました。

2. 「A-STEP」について

「A-STEP」(Adopted and Seamless Technology Transfer Program through Target-driven R&D) は、大学・公的研究機関等で生まれた研究成果をもとに、実用化を目指すための幅広い研究開発フェーズを対象とした支援制度です。今回、国立がんセンターとの共同研究が研究課題として採択された本格研究開発ステージ（シーズ育成タイプ）は、顕在化したシーズの実用性検証のため、中核技術の構築を目指した本格的な産学共同研究開発を支援する制度であり、研究開発実施機関に対して研究開発費が、原則、最長4年間に渡って総額2億円（上限）支出されます。

「A-STEP」の採択課題の決定にあたっては、研究課題の独創性（新規性）及び優位性（技術、着想等の新規性、優位性、有用性）、目標設定の妥当性、並びにイノベーション創出の可能性等の観点に基づき、有識者で構成される評価委員会による審査が行われることから、今回、国立がんセンターとの共同研究がこれらの点で評価されたものと考えております。

「A-STEP」の概要については、JSTの「A-STEP」のホームページ（下記アドレス）をご参照ください。

URL : <http://www.jst.go.jp/a-step/index.html>

「A-STEP」本格研究開発ステージの採択課題の詳細については、下記アドレスをご参照ください。

URL : <http://www.jst.go.jp/a-step/kadai/h21honkaku.html>

今回、国立がんセンターとの共同研究が「A-STEP」の採択課題として決定されたことにより、当該共同研究の進展に弾みがつくものと考えております。また、前述の通り、研究開発費が助成されることから、当該共同研究に係る資金負担が軽減される効果が期待できます。

当社は今後も国立がんセンターとの連携を深め、また今回の採択による研究開発支援の効果を十分に活かし、引き続き画期的な新薬の創製に真摯に取り組むことで、中長期的な成長を果たし、企業価値を向上させてまいります。

3. 今後の業績に与える影響について

本件採択による今後の業績に与える影響額については、現時点では助成内容に係る詳細が確定していないため、これが確定した後、影響額を算定のうえ、公表させていただきます。

以 上

(ご参考)

国立がんセンターの概要

- | | |
|---------------|----------------------|
| (1) 名 称 | 国立がんセンター |
| (2) 代 表 者 | 総長 廣橋説雄 |
| (3) 所 在 地 | 東京都中央区築地 5-1-1 |
| (4) 設 立 年 月 日 | 昭和 37 年 2 月 1 日 |
| (5) 当社との関係 | 人的・資本的・取引関係は一切ありません。 |

カルナバイオサイエンスの概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 名 称 | カルナバイオサイエンス株式会社 |
| (2) 代 表 者 | 代表取締役社長 吉野公一郎 |
| (3) 所 在 地 | 神戸市中央区港島南町一丁目 5 番 5 号 BMA 3F |
| (4) 設 立 年 月 日 | 平成 15 年 4 月 10 日 |
| (5) 事 業 内 容 | キナーゼ阻害薬の創薬基盤技術を用いた製品・サービスの販売
(創薬支援) および医薬品の研究・開発 (創薬) |

【本件に関する問い合わせ先】

カルナバイオサイエンス株式会社
経営企画部 I R 担当
TEL : 078-302-7039